

年鑑委員会

第84期年鑑委員会最終報告

1. 日本機械学会誌年鑑の執筆

2006年の熱工学分野に関連した国内外の会議や刊行物を概観し、最新の研究動向や注目すべき論文などについて広く調査を行っている。調査内容は、日本機械学会誌8月号(2007年)の機械工学年鑑の熱工学の章に公表する。原稿締切は2007年3月の予定。

年鑑の各節ごとに執筆担当の委員を決め、各委員は特に執筆担当分野の研究動向や注目論文に目を配るように心がけている。委員及び担当分野は以下のとおりである。

北村健三 (豊橋技科大)	: 概説担当
山田雅彦 (北大)	: 熱力学、熱物性担当
大竹浩靖 (工学院大)	: 伝熱担当
村田 章 (農工大)	: 熱交換器担当
小林秀昭 (東北大)	: 燃焼担当
古谷博秀 (産総研)	: 燃焼技術担当
柴田 元 (新日本石油)	: 燃料担当

2. 熱工学部門ホームページの充実

熱工学部門のホームページにおける年鑑、季鑑について議事にもとづき以下を実施した。

年鑑について、学会誌だけでなくホームページ上でも情報提供したほうが良いとのご意見にもとづいて、日本機械学会の許可をいただいた上で、2003年以降に日本機械学会誌に掲載された年鑑原稿を転載した。来年以降も毎年新たな年鑑をアップロードしていくことを引き継ぎとしたい。このことは流体工学部門では既に実施されている。

季鑑については、ホームページ上の掲載情報が古くなっていたこと、毎年の更新には多大な労力を必要とするとのご意見があることから、残念ながら10月に削除させて頂いた。

委員長 中込秀樹 (千葉大学)  
幹事 稲田孝明 (産総研)